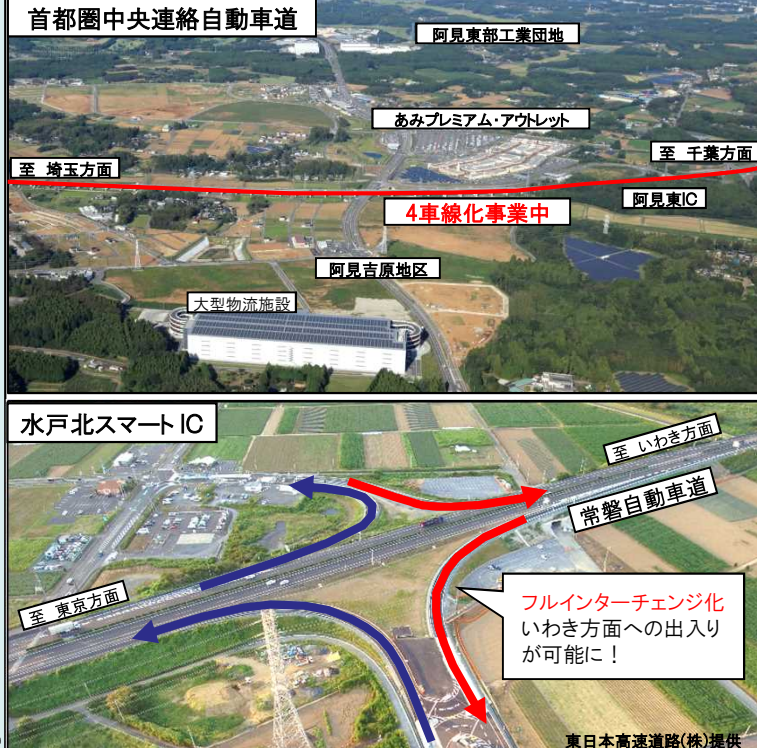
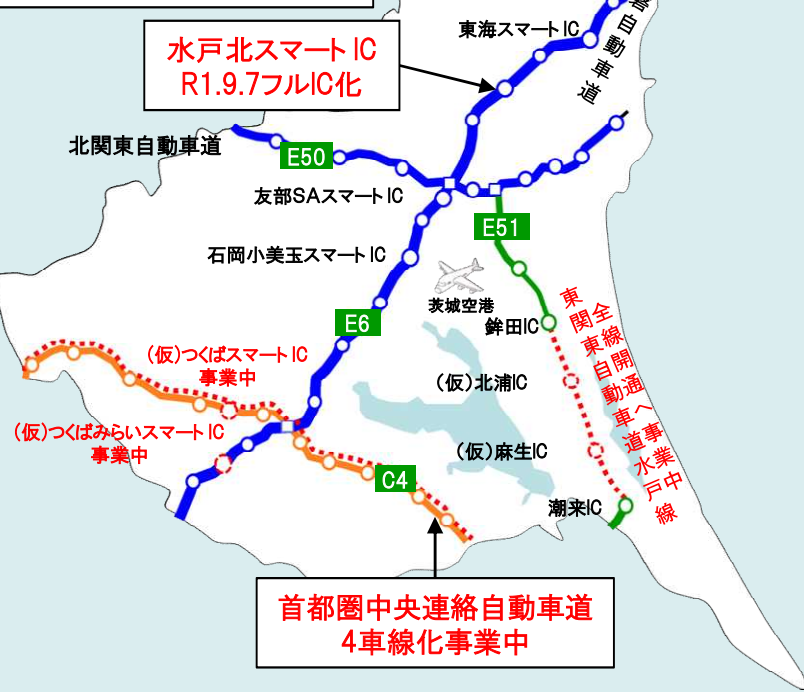


# 高速道路の開通による産業・観光の振興

—首都圏中央連絡自動車道と水戸北スマートIC—

## 高速道路整備状況図



## ■首都圏中央連絡自動車道

<2017年2月、県内区間全線開通>

【概要】  
 全体延長：約300km  
(神奈川県横浜市～千葉県木更津市)  
 県内延長：約71km  
(埼玉県境～千葉県境)

【整備状況】  
 2024年度までの4車線化完成に向け事業中。

更なるストック効果の発現に期待!



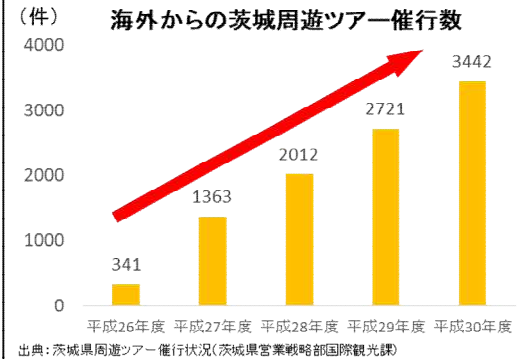
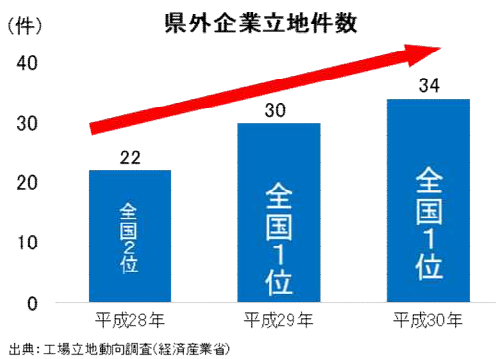
## 首都圏中央連絡自動車道(2017.2全線開通・暫定2車線)の開通後の整備効果

県内への企業立地が全国トップ!

○圏央道の整備とともに、地域経済が活性化  
 ・全国1位 工場立地面積(147ha)  
 ・全国1位 県外企業立地件数(34件)  
 ・全国3位 工場立地件数(68件)  
(平成30年工場立地動向調査)

海外からの茨城周遊ツアー増加!

○圏央道開通で観光地へのアクセスが向上  
 ・平成30年入込客数は61,836千人となり、  
 過去最多を記録(国内外からの合計)  
 ・海外からの周遊ツアー一数が飛躍的に増加



## ■水戸北スマートIC

<2019年9月、フルIC供用開始!>

【概要】  
 場所：常磐自動車道  
(水戸市飯富町地内)

運用形態：ETC搭載の全車種対象  
 24時間運用

更なる利用者の増加による、  
 地域の活性化に期待!



## 水戸北スマートICフルインターチェンジ化による整備効果

観光振興、災害時の避難・輸送機能強化、交通利便性の向上に寄与!

